

● 支え合うまちづくりを

行政懇談会の最後には、市長から「今後も市民の皆さんと対話を重ねること」を約束し、一緒に防災をはじめとする安心安全対策を進めることをお願いするとともに、「気の付いたことがあれば、できるだけ早く自治会長さんや校区総代さんに伝えた

り、市役所や支所へ連絡したりしてください」と語りかけました。

また、校区総代さんの閉会のあいさつでは、「個人でできることは個人で、地域でできることは地域で」取り組んでいこうと呼びかけられ、協働のまちづくりに向けて、みんなで支え合うことが再確認されました。

▼総務課 ☎23局3506



●伊良湖校区

意見交換の詳細は、田原市ホームページに掲載する予定です。
ただいま準備中です。掲載時期は改めて広報紙上でお知らせします。

2

万への備え 着実に

災害時物資輸送の協定を締結

Disaster

● 安心安全の協力度体制

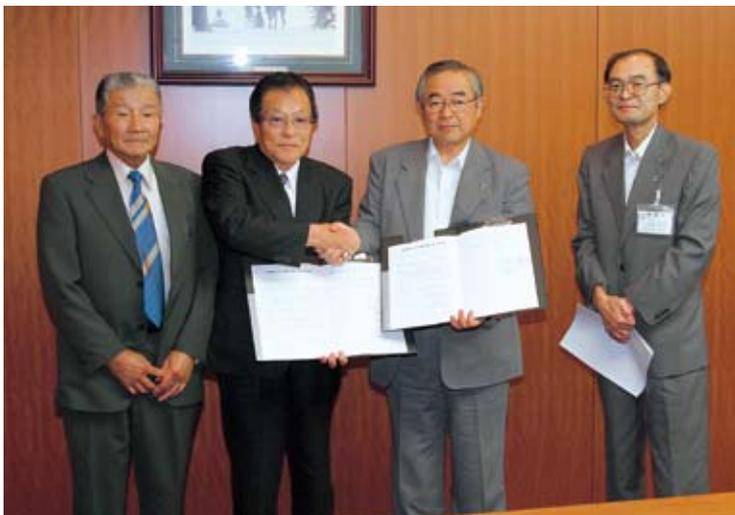
9月29日(月)、田原市と田原陸運協会(藤城正行会長)は、「災害時等における物資等の輸送に関する協定書」の調印式を、田原市役所で行いま

この協定は、災害時において、田原市が調達する物資や、他の自治体や団体から送られてくる支援物資を、市内の避難場所などに適切に配送できる体制を確立するためのものです。内容としては、市から協力要請を行った場合、田原陸運協会の会員19

事業所が、優先的に物資輸送に協力いただけるものとなっており、いつ起きるか分からない災害に備え、市民の安全のために非常に有意義な協力度体制といえます。

同協会の藤城会長は、「防災意識の高揚に取り組みながら、今回の協定により、災害時には田原市の入口から先端まで、私たちが対応していきたい」と、地域貢献への意気込みを語りました。

▼防災対策室
☎23局3548



●協定書を手握りする藤城会長(左から2人目)と市長(同3人目)